

公益社団法人 河北町シルバー人材センター
平成 29 年度 事業報告

概 要

少子高齢化が進行し、人口の高齢化と総人口及び労働力人口の減少が一層加速する社会を迎え、政府でも「生涯現役社会」の実現に向けた高齢者の就業促進に力を入れ、社会の担い手としてシルバー人材センターに対する期待がより一層高まってきています。

このような状況下で、事業計画に基づき「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、会員の誠実な就業をはじめ、全会員による普及啓発促進活動、役職員による地道な就業開拓活動、会員による会員勧誘や奉仕活動などを積極的に取り組んで参りました。

その結果、受託事業については全体的に堅調な伸びにより、就業延人員 24,426 人日、契約金額 9,845 万円となりました。これに大幅増となった派遣事業を加えると就業延人員 27,498 人日、契約金額 11,506 万円となり、目標としていた契約金額 1 億円を超えることが出来ました。これもひとえに、会員の方々をはじめ、町行政当局、関係機関各位のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。今後も地域の要望に応えることが出来るよう、河北町シルバー人材センター一丸となって活動して参ります。

平成 29 年度事業実績

年度	会員数	就業 実人数	受注件数 (A+B)	契約金額 (A+B)	A 受託事業	B 派遣事業	就業延人員 (A+B)
H28	209 人	211 人	1,521 件	97,983,357 円	90,299,556 円	7,683,801 円	24,395 人員
H29	216 人	216 人	1,481 件	115,062,360 円	98,449,997 円	16,612,363 円	27,498 人員
比較	+7 人	+5 人	-40 件	+17,079,003 円	+8,150,441 円	+8,928,562 円	+3,103 人員

(会員数には派遣会員を含む)

実施事項

1 普及啓発促進活動の充実

- (1) センター広報誌「シルバー河北」第 64 号、第 65 号を全戸配布した。
- (2) 町の「広報かほく」に会員募集・入会説明会の記事掲載を行なった。
- (3) 普及用リーフレットと会員募集チラシを各 1 回全戸配布した。
- (4) ハガキ大のご案内を役場や企業等に配布活用した。
- (5) 役職員はグループに分かれて事業所訪問を行なうほか「ほくほく祭り」や大型スーパー前でチラシを配布し、啓発促進及び P R 活動に努めた。
- (6) すべての地区会員による奉仕活動を行なった。
 - 西里・元泉地区会員による農村環境改善センターの除草
 - 溝延地区会員による溝延城址公園の除草
 - 谷地地区会員による谷地ひな祭り会場の清掃
 - 谷地中部・北部地区会員による谷地中央通り、役場前等の除雪
 - 谷地南部地区会員による荒町東公園の除草
 - 谷地西部地区会員による紅花資料館内外の除雪
 - 北谷地地区会員による北谷地小学校野菜畑の草取り
 - 全会員による「どんが祭り」会場の草取り、清掃

2 会員加入の促進

- (1) 会員の紹介カードやチラシによる「一会員一名勧誘活動」を行なった。
- (2) 毎月第 1 水曜日に入会希望者説明会を開催し、42 人の方が来所した。
- (3) 情報発信のためホームページを更新し、広く会員の勧誘を行なった。
- (4) 会員勧誘による入会に対する謝礼制度により、12 人が加入した。

(5) 地域に出向き入会希望者説明会(8カ所)を実施し、15 人の方が出席した。

3 就業機会の開拓と就業率の向上

- (1) 役職員は民間企業の事業所を訪問し、就業機会の開拓を行なった。
- (2) 会員は自ら就業の場の開拓を行なった。
- (3) 就業機会開拓推進員を配置し、就業機会の掘り起しを行なった。
- (4) 女性会員対象に就業相談会を開催し、就業率の向上に努めた。
- (5) ホームページを更新し、町内外に就業開拓・情報発信を図った。

4 安全適正就業の推進

- (1) 安全適正就業講習会
- (2) 安全就業に関する標語の募集
- (3) 安全就業パトロールの実施
- (4) 「安全就業たより」の配布と周知
- (5) 機械器具の安全点検と整理整頓
- (6) 就業時に安全対策員による安全指導の実施

5 講習会、研修会等の実施

次の講習会を開催し、技術と技能の向上を図った。

- (1) 草刈り講習会 (一般高齢者 60 歳以上にも参加を呼び掛けた)
- (2) 毛筆筆耕講習会 (同 上)
- (3) 雪囲い講習会 (同 上)
- (4) 障子・襖張り替え講習会 (同 上)
- (5) 「交通安全ゆとり号」による運転者適性診断(高年齢者順に実施)
- (6) 連合会主催(救急救命・生活支援・調理補助・庭木剪定安全・接客接遇)

次の研修会を開催し、シルバー人材センター理念の浸透を図った。

- (1) 新会員研修会
- (2) 地区別会員研修会 (西里・元泉地区、溝延地区、谷地中部地区
谷地南部地区、谷地西部地区、谷地北部地区、北谷地地区)
- (3) 各職群班研修会
- (4) 役職員等合同会議
- (5) 職員・派遣会員研修

6 女性会員活動の活性化事業

女性会員全員がシルバー事業の理念の下、就業だけでなく毎日が充実し楽しく過ごせるよう、就業相談会・健康教室・軽スポーツ大会・親睦会を行った。

7 一般労働者派遣事業への取り組み

これまで以上に派遣事業開拓に向けて積極的に営業活動を行なった結果、役場庁舎の開閉業務、ナチ東北精工(株)、(株)ヨークベニマル河北店などが追加され、合計 10 事業所になり大幅な実績増となった。

労働者派遣事業の実績

年度	登録会員数	受注件数	契 約 金 額	就業実人員	就業率	就業延人員
H26	7 人	3 件	290,997 円	7 人	100.0%	90 人日
H27	7 人	3 件	1,739,608 円	6 人	85.7%	405 人日

H28	13 人	7 件	7,683,801 円	11 人	84.6%	1,339 人日
H29	24 人	10 件	16,612,363 円	22 人	91.2%	3,072 人日